



図3 注腸X線検査テクニカルレポート

埋橋喜次・他：注腸X線検査におけるアノミカルレポートの有用性について．*Ther. Res.*，15・suppl. 2，S486～490，1994．より。



図4 OA機器によるテクニカルレポート

佐々木智子・他：アノミカルレポートシステムのコンピュータ導入について．*Ther. Res.*，18・suppl. 2，S594～599，1997．より。

最後に

簡単にテクニカルレポートに対する考え方を述べてきたが，このシステムは消化管X線検査のみに利用するものではなく，将来的には情報発信源入力という概念に発展していくであろう

ということは容易に予測がつく。むしろ，情報発信源入力概念を今後どのように発展させていくのかを模索することが重要な課題となろう。

テクニカルレポートシステムが，そのワンステップとなれば幸いである。

(渡辺雅弘)